


ご報告:ジンバブウェ共和国(セント・ジョン・アンビュランス) 救急車寄贈事業

平成29年度海外援助事業として、日本の自治体より無償譲渡いただいた救急車1台をジンバブウェ共和セント・ジョン・アンビュランス(NGO団体)へ寄贈しました。

車両の現地到着後2018年3月、無事引渡しが行われましたので、ご報告いたします。

<現地写真>

<p>1</p>	<p><寄贈先></p> <p>救急車の配備先となった首都ハラレ市内のベルベデル病院</p> <p>住民への医療サービスの拠点となっている。</p>	
<p>2</p>	<p><寄贈車両></p> <p>入間東部地区消防組合より供出を受けた救急車</p> <p>現地到着後、車体へ「AMBULANCE」の文字ステッカー等が貼り付けられた。</p>	

<p>3</p>	<p><寄贈先写真></p> <p>寄贈救急車を確認する職員</p> <p>ユニフォームには「セント・ジョン・アンビュランス」の文字が記載され、運用を任されている。</p>	
<p>4</p>	<p><寄贈先写真></p> <p>患者をストレッチャーに乗せて搬入する職員達</p>	
<p>5</p>	<p><寄贈先写真></p> <p>患者の容態を確認する職員達</p> <p>救急車の寄贈により、患者の負担を抑えた搬送ができるようになった。</p>	